講義名	語A(総合) 授業形態				その他 必要に応じて授業中に指示します。						
					必要に応	して授業中に指示しより。					
担当教員	濱田 真由美     単位数 2     履修開始年次 1 年生     オンパリング・コ ENG121										
	l .	単位数 2 履修開始年次 1年生	- F	ENG121							
主題と概要 高校までに学習!	した英語内容の復習を含め、実用的かつ基本的な英語力の向上	□を目指します。また、国際感覚を養うために、自ら積極	的に英語を使ってコミュニケ	「ーションをはかろうとす	する態度を育成しま	授業計画					
す。する。						1. Moodleがオダンス / Unit 1 [予語] Moodleがの問題を解く、(60分)  1. House   Moodleがの問題を解く、(60分)  1. House   Moodleが   Moodleが   Moodleが   Moodleが   Moodleが   Moodleが   Moodle   Moodle					
不理解的というに、Memonicus (ハフコンを吹いなかつみ)ノイン(集画は「いなッ。 また、本コースでは、文法事項を整理して学び音声ことと、これまで知識として着えてきた英文法をコミュニケーションで使える道具に転換することに主に焦点を当て、授業を進めていきます。国内外での 生活で外国人と英語でコミュニケーションをとる際に必要な文法の知識を、さまざまなエクササイズを通して学んでいきます。また、リスニング力、スピーキング力、ライティング力を向上させることも目 的としています。					2. Noodle 1/ Unit 2 [予图] Noodle 22 問題を解く。(60分)						
						[復習]	Moodle2の問題を解く。(60分) Unit 3 新出語彙チェック、リスニング、音読(60分) Moodle1クイズに向けて復習。(60分) Unit 2 リスニング問題、文法問題、英作文プリント (60分	•)			
						[復習]	e 2/ Moodle Quiz Set 1 / Unit 3 Moodle3の問題を解く、(60分) Unit 4 新出題業チェックリフスニング、音読(60分) Moodle2ケイズに向けて復編。(60分) Unit 3 リスニング問題、文法問題、英作文ブリント(60分	•)			
到達目標						4.Moodle [予習]	3/ Moodle Quiz Set 2 / Unit 4 Moodle4の問題を解く。(60分) Noit 5 新出語乗チェック リスニング、音読(60分) Moodle3クイズに向けて復習。(60分)				
共通教材:基本語彙と文法事項の確認と定着を目指します。						[復習]	Unit 5 新出語業チェック、リスニング、音読(60分) Moodle3クイズに向けて復習。(60分) Unit 4 リスニング問題、文法問題、英作文ブリント (60分	•)			
個別教材: (1) 基本的な文法事項の復置をする。 (2) これまで学んだ英文法の知識を会話で使えるよう転換する。 (3) 学輩んた英文法を用いて、英文で自分自身について表現できるようにする。					5.Moodle [予習]	4/ Moodle Quiz Set 3 / Unit 5 Moodle5の問題を解く。(60分)					
(3) 学習した英文法を用いて、英文で自分自身について表現できるようにする。					[復習]	4/ Modafe dulz Set 3 / Unit 5 Modelを5の問題を解く。(60分) Unit 6 新出語彙チェック、リスニング、音読(60分) Modele4クイズに向けて復留。(60分) Unit 5 リスニング問題、文法問題、英作文ブリント (60分	•)				
					6. Noodle 5/ Noodle のは Set 4 / Unit 6 [予書] Noodle 6の問題を解く、(60分) Unit 1-6 Review Tastの主義(60分) (復書] Moodle 5 / オスに向けて経過、(60分) Unit 1-6 リスニング問題、文治問題、英作文プリント (60分)						
						[復習]	Moodle5クイズに向けて復習。(60分) Unit 6 リスニング問題、文法問題、英作文プリント (60分	•)			
						7.Moodle [予習]	6/ Moodle Quiz Set 5 / Review Moodle 7の問題を解く(60分) Uスニング、音読(60分) Uスニング、音読(60分) Moodle6クイズに向けて復習。(60分)				
提出課題 オンライン、または紙ベースでの課題提出を求めることがあります。						[復習]	Unit 7 新出語業チェック、リスニング、首読(60分) Moodle6クイズに向けて復習。(60分) Unit 1-6 英作文ブリント (60分)				
					8. Moodle 7/ Moodle Guiz Set 6 / Unit 7 「予問 Moodle GO問題を解く (60分) スニング、音談(60分) 「復習」 Moodle 7/ スに向けて(復選、(60分) 「17 リスニング問題、文法問題、英作文ブリント (60分)						
						[復習]	Moodle7クイズに向けて復習。(60分) Unit 7 リスニング問題、文法問題、英作文プリント (60分)	•)			
					9.   Moodle & Woodle Ouiz Set 7 / Unit 8   [下部]   Moodle Onim 更新を (60分)						
果題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法											[復習]
個別教材: 毎回	D小テスト問題について授業内で解説します。 D授業で宿題について解説します。					-	ア:PBL(課題解決型学習)			<b>寮を授業外に済ませ、知識確認等の要素</b>	《を教室で行う授業形態)
							ウ:ディスカッション、ディベート オ:プレゼンテーション		エ:グループワーク カ:実習、フィールドワーク		
						キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも	5該当しない場合)				
						卒業認定	・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
						基本語彙と文法事用を定着せてもことで実用的かつ基礎的な語学力を修得する。また、語解練器を通して海外の社会や文化について学び、基本的な語解と内容理解・情報収集に習熟することにより、卒業時に身につ けておくべき資質、能力の商成につなげる。これらの能力は高学部生に求められる各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められる日本ニュニケーション能力の修得に従立っ					
評価の基準 出席状況、授業・	中の活動状況、小テスト、および提出課題などの平常点を50%	6とします。共通教材期末テストの得点を25%とします。)	定期試験の得点を25%とします	<b>す。</b>		れるコミ	ュニケーション能力の修得に役立つ。				
羅修に あたって	ての注音・助言他					- > / /					
<b>履修にあたっての注意・助言他</b> 授業には積極的に参加してください。英語の基礎力(語彙および文法)を高めるよう努力してください。							業の実施及びICTの活用に関する記述 ning Management System)であるMoodleをコール教室、およ	び(または)、授業外の自主学習に利用	している。		
1. 5回休むと単位を取れなくなるので注意。 2. 出された課題をしっかりこなすこと。 3. 授業で練問のを加する姿を持つこと。											
						実務経験の有無及び活用					
改科書 .Grammar Networ	k.	Hiromi Akimoto, Mayumi Hamada	センゲージラーニング 2 株式会社	2,268 9784	4863123489						
			株式会社			備考					
参考図書											
			+ +								